

AGC Studio Exhibition No.22

AGC × ELLE DECOR

ガラスと木のインスタレーション

GLASS EDIDA

ガラスで継ぐ伝統と未来

様々なガラスのソリューションを持つAGC旭硝子と、世界で最も人気のあるライフスタイル・デコレーションマガジン『エル・デコ』が手を組んで、ガラスの魅力をプロダクトの側面から迫る新たな試み「GLASS/EDIDA」。

会場構成には、2014年のエル・デコ日本版EDIDAのヤング・ジャパニーズ・デザイナー・タレント賞の受賞者である佐野文彦氏を迎え、「ガラスで継ぐ伝統と未来」をテーマに、ガラスとEDIDAの関係をイタリアのガラス製品ブランドGLAS ITALIAとFIAMの家具を通して表現し、その美しさや優雅さをより引き出すインスタレーションです。曲げたり成型されたり、ガラスの持つ個性的な使い方や見え方から、その新たな可能性を探ります。

EDIDA(エディーダ)：ELLE DÉCOR INTERNATIONAL DESIGN AWARDS

世界25カ国で展開するELLE DÉCORの編集長が選出するデザイン界のアカデミー賞と言われるデザインアワード

会期 **2018年2月13日[火]～5月26日[土]**

10:00～18:00(日・月・祝日休み)

会場 **AGC Studio** [入場無料]

〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-18 京橋創生館1・2階

TEL.03-5524-5511

<https://www.agcstudio.jp>

第93回 AGC Studio デザインフォーラム [CPD認定予定]

トークセッション「ガラスの新たな可能性を探る」

2018年2月22日(木) 受付18:00、セッション18:30～20:00

パネラー：木田隆子(ELLE DÉCORブランド・ディレクター)

佐野文彦(建築家、美術家)

木原幹夫(AGC旭硝子一級建築士)

第94回 AGC Studio デザインフォーラム [CPD認定予定]

トークセッション

「EDIDAとガラスの緊密な関係 東京・ミラノからの最新報告」

2018年4月26日(木) 受付18:00、セッション18:30～20:00

パネラー：佐野文彦(建築家、美術家)

we+(コンテンツポラリーデザインスタジオ)

進行：エル・デコ編集部

会場：AGC Studio 2階セミナールーム 参加無料

定員：各回70名(事前申込・先着順)

申し込み：下記のホームページよりお申し込みください

<https://www.agcstudio.jp/event/>

主催：AGC旭硝子
会場構成：佐野文彦
協力：ELLE DÉCOR



GLASS EDIDA



佐野 文彦

建築家、美術家

1981年奈良県生まれ。京都、中村外二工務店にて数寄屋大工として弟子入り。年季明け後、設計事務所などを経て、2011年独立。現場を経験したことから得た、工法や素材、寸法感覚などを活かし、コンセプトから現代における日本の文化とは何かを掘り下げ作品を製作している。また新しい価値を作ることを目指し、建築、インテリア、プロダクト、インсталレーションなど、国内外で領域横断的な活動を積極的に続けている。ELLE DÉCOR INTERNATIONAL DESIGN AWARDS YOUNG JAPANESE DESIGN TALENT 2014 2016年度文化庁文化交流使



木田 隆子

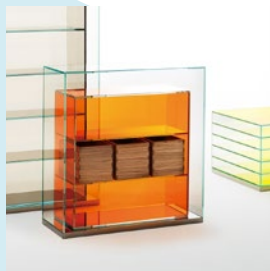
『エル・デコ』ブランド・ディレクター（株式会社ハースト婦人画報社）

1990年『フィガロ ジャポン』（株式会社CCCメディアハウス、旧(株)阪急コミュニケーションズ）の創刊に関わり副編集長に。同社にて1998年『ペン』の創刊に関わり、のち編集長に就く。2005年12月からハースト婦人画報社にて『エル・デコ』の編集長に就任し、2014年7月より現職（BRAND DIRECTOR）、現在に至る。



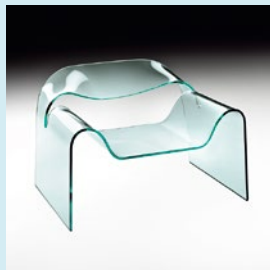
EDIDA

毎年ミラノで発表されるエル・デコ インターナショナル デザイン アワード (ELLE DÉCOR INTERNATIONAL DESIGN AWARDS) は、通称EDIDAの愛称で親しまれ、エル・デコが発行されている各国で各部門のノミネーターが選出され、その後世界25カ国の『エル・デコ』編集長の投票により優れたデザイナーやプロダクトを決定する賞。2003年から始まったこの祭典は、毎年13部門において大賞が選ばれ、特にその年に最も活躍したデザイナーに対して世界でただ一人選ばれるデザイナー・オブ・ザ・イヤーと期待の若手デザイナーに贈られるヤング・デザイナー・タレント賞はとりわけ価値が高いと言われる。



GLAS ITALIA

GLAS ITALIAは1970年にイタリアの工業地帯ブリアンツァで設立されたガラス家具メーカー。設立当初は家族経営の小さな工房だったが、ガラス製造への情熱と厳しい品質管理を取り入れ今日では世界的な企業へと成長した。トップデザイナーとのコラボレーションにも積極的で、日本人ではnendoの佐藤オオキ、深澤直人、吉岡徳仁、倉俣史朗、大城健作とのプロダクトがある。その高い技術力と美しいデザインは高い評価を受けている。



FIAM

1973年ガラス職人であったヴィットリオ・リヴィにより、湾曲したガラス製品を製造する最初の企業であるFIAMがイタリアで設立された。イタリア気鋭のデザイン家具ブランドで、マルセル・ワンダースやフィリップ・スタルク等の著名なデザイナーを多数起用。その製品の一部は世界中の25の博物館にも展示されている。高い品質技術と、斬新的なデザイン表現により生み出される美しい製品は、20点に及ぶコンパッソ・ドーロ賞を受賞している。

来るたびに新しい発見がある、AGCの未来創造スペース

AGC Studio

www.agcstudio.jp

開館時間：10:00～18:00 休館日：日曜日・月曜日・祝日・夏季休暇・年末年始

TEL：03-5524-5511 E-MAIL：agc-studio@agc.com

東京都中央区京橋2-5-18 京橋創生館1・2階

[電車でのアクセス]

銀座線京橋駅4番出口すぐ、銀座の中央通りと鍛冶橋通りの交差点

JR東京駅八重洲南口より徒歩10分

有楽町線銀座一丁目駅より徒歩4分

都営浅草線宝町駅より徒歩3分

